

かなづき

1997年10月1日

Vol. 15

発行 北川かつぱの会 東村山市野口町 3-11-8

三島方 Tel 0423-91-2365

なぜ旨い秋
のさんま号

第2回北山わんぱく夏まつりに1,300人
秋の川そうじ長靴はいて北川へ！10.26



やたらに台風の多い夏でしたが、
いつのまにか秋の風が吹き始める
頃となりました。路地裏を歩いて
いると、どこからともなく香り豊
かな萩の匂いが漂ってきます。秋
を実感する時です。

8月初旬の第2回北山わんぱく
夏まつりが、大盛況のうちに終わ
りました。なんと1300人を越
える人出で、すっかり定着した
ようです。6月のしょうぶまつり
に、8月のわんぱく夏まつりが、
これから北山公園の二大風物詩に
なればいいなと願ってやみません。
数年前、北山公園をめぐる、
ボタンのかけ違いから市行政と市
民が激しく対立した場面もありま
したが、それもなつかしい話。現
在では「緑と公園課」を窓口にして
市民と協働で、北川上流の湧水保
全や、緑道計画、そして春、秋の
北川の川掃除等々、「水と緑あふ
れる街づくり」に共に頑張ってい
ます。いま東村山は要注目です。

大盛況の北山わんぱく夏まつり

わんぱくを代表して報告します。昨年いった北山わんぱく夏まつりに、今年もいきました。8月2日(土)と3日(日)で延べ千三百人集まったそうです。

二日の夜は北山小学校で野外映画をやりました。宮沢賢治という



釣針がザリガニの北川

人の「風の又三郎」を観ました。おじさんは、自然の中で遊んだ頃をおもいだしたようです。

三日の日は北山公園で朝10時から子ども太鼓が始まりました。北川でカヌーに乗ったり、ザリガニを釣りました。そして竹馬を作りました。紙芝居もあつです。盆踊

や女子大生のおねえさんがやっていたボーリングゲームもしました。フォルクローレの演奏も聞きました。金田正人さんやクレイジー清水&ハリケーンのブルースライブでオジさんたちも踊ったりして、大人の人たちも遊んだようです。

この祭りは市民の手づくりですが、行政等も後援してくれました。そして賛助金や出店で協力してくれた方ありがとうございます。自然の中で遊ぶわんぱく夏まつりをきっかけに、水と緑豊かな東村山になればいいなと思いました。

東京新聞8/4朝刊で報道されました。

東村山公園
北山公園

トトロには会えたかな？
夏まつり開かれる

「大人も子供も自然に遊ばせ」とを旨の「トトロ」の舞台
 映れるチャンスもたっぷりとなつた八国山緑地が広
 ど、岡市や自然公園団地なり、公園のへりを北川が流
 れている。会場では、この
 まつり一日、東村山市 北川を利用したカヌー体験
 野口町の北山公園で開か
 コーナーや、飲食物の屋
 れ、たくさん家族連れで
 きた。

要まつりは昨夏スタート
 し、今年で二回目。「自然
 保護のためには、難しい理
 由のためには、無理に持
 ち込まないで、水を
 思を並べるのもまず無理
 合つことから」と、清流
 元活動グループの「北川か
 つばの会」など約10の団
 体で3月頃から開館の環
 民が授ける場所として、趣
 味のあるものだ。この
 北山公園にはアニメ映画
 話していた。



紙芝居さんも初登場!

川の生態系を知る―第2回緑の市民懇

かっぱの会も参加する東村山市水と緑の市民懇談会は、9月20日(土)2回目の川の学習会を開催。先の北川の調査でも御世話になった岡崎玉眞生態系保護協会の大島氏を講師にお招きし、川の生態系について学びました。

大島氏は、自然と共生するには地域の生態系ピラミッドの仕組みをよく知り、多様な生物が生息する土地を残したり再生することが必要であると力説。それは人間社会の持続的発展のため最も基本的な課題であると説明されました。また北川や前川を、狭山丘陵や八国山等の自然拠点を結ぶ生物ネットワークにする必要性を強調されました。

北川については具体的に、瀬や淵、砂州、崖状の川岸等の多様な地形や、川原の草地、ヨシやガマの湿地、川沿いの樹林等を保全したり再生することが重要であると指摘。また北山公園の自然を再生し八国山と北川をつなげる必要があると述べられました。

せせらぎと緑の散歩道

活発化するワークシヨップ

回田の湧水保全と緑道の整備を考えるワークシヨップが市民参加で活発化しています。去る9/27(土)には再度みんなで現地を歩き、計画案について五感を働かせて検討しました。

基本的には谷戸の湧水や雑木林が育む生き物たちの環境を保全・

向上しよう、回田の丘の雑木林の環境を保全し土の感触が楽しめる散歩道にしよう、という話になってきてます。今後は維持管理まで含めた具体論に入っていきます。

淵の森の整備始まる

映画監督の宮崎駿氏が3億円を寄付して残された淵の森が、市民行政の手で整備が始まった。さる9月13日(土)、所沢市に隣接する秋津町の淵の森に所沢、東村山両市の市民と行政約50名が集合。枝打ち、植物保全の為のロープ張りなどを実施。宮崎氏も参加してなごやかなうちに終了した。



秋の北川クリーンアップ作戦「第5回」

一昨年の秋から始まった東村山市役所と市民協働による北川の川そうじ。春と秋の年2回の行事もすっかり定着し、今回は第5回目のクリーンアップ作戦です。

流域の住民を中心に毎回百五十名前後の方が参加し、子どもたちの姿も多くなりました。今回も北川清流復活を願う貴方の参加をお待ちしています。



掃除のあとは、かっぱの会特製の豚汁(無料)や、ビール・ジュース等の飲物が秋真っ盛りの北山公園で待っています。

●日時／10月26日(日)午前10時～12時 ●集合場所／民家園または将陣場橋(精心幼稚園)のどちらかへ ●持ち物／ビニール手袋 長靴・タオル ※そうじ終了後北山公園で懇親会

魚の目から見た川の姿―第3回水と緑市民懇学習会

水と緑の市民懇の次回学習会は、淡水魚類研究家の君塚芳輝先生をお招きし、魚の目から見た川のあり方について考えます。

5月の北川総合調査では10種類の魚類を確認しましたが、中には本来北川にいないはずの個体も混じってました。また落差工(段差)の存在など魚の生息に障害の



ある要素も存在します。

北川に相応しい魚はどんな種類なのでしょうか? 魚が住みよい川を復元するにはどうしたらよいのでしょうか? 御期待下さい。

●日時／11月22日(土)
昼2時～4時半

●場所／東村山ふるさと歴史館
(東村山駅西口徒歩5分)

●費用／300円(資料代)

●問合せ／市みどりと公園課

0293-5111

森と森を結ぶ秋のウォーキング

緑の推進委員東村山地区会の主催で、市内に点在する森と森を結ぶ秋のウォーキングが次のとおりわれます。コースは淵の森から全生園まで、約六、七キロ。市内に残る雑木林をぜひ再発見して秋の一日を楽しんではいかが。

●日時：10月19日（日）武蔵野線
新秋津駅改札 午後1時集合



本気でやろう！ 北川清流復活プラン

かっぱの会では「北川清流復活プラン」を今年度中に策定する予定です？

春にはプロジェクトチームを充足し、各担当も決まっています。しかし実態はほとんど進んでいません。わんぱく夏まつり等の準備で忙しかったせいもありますが、本気でかからないと今年度

中の策定は無理です。

まず今までの調査や学習会等で得られた情報（生物、水質、河状、歴史、文化、原風景等）をきちんと整理・分析する作業が必要です。北川の魅力と問題点を共通認識し、あうことが肝心なのです。

その次に「望ましい北川の姿」を多くの人と話し合いたいと考え

●コース：新秋津駅～淵の森（市緑地指定地）～青葉町大沼田（都緑地保全地域）～全生園。現地解散午後4時頃予定）

●雨天の場合は10月26日に順延
●定員：50名

●問合せ・申込み先：市みどり公園課（☎03-5111）

●飲み物・行動食・雨具は各自持参。寒さ対策をお忘れなく。

ます。検討会を開催したり、会員の方や流域の住民の方の声を集めたり、様々な方法で北川の新たな姿を共に描いていきましょう。

※プロジェクトチーム各担当の方には近日中に集まって頂く予定です。このままでは「かっぱがすたります」。また資料整理やワープロ作業を手伝ってくださるといいう心優しい方、ぜひ御連絡下さい。

パロン宮本の川の辛口講座「第11回」

多自然型川づくりは 川を救えるか（その10）

前回は川を魚類が自由に往来できることが重要であると述べましたが、魚以外にも川は様々な生物が移動する軸として重要です。

草地や樹木が川沿いに連続していれば、哺乳類や鳥類、昆虫、爬虫類等様々な動物が移動できます。

S-NEWS

●「もののけ姫」宮崎駿監督

善と悪という図式を超越し、人間は自然と激しくぶつかりあう。

「共に生きることはできないのか？」アシタカの行動に勇気を覚え、アシタカの迷いに我身を問う。すさまじいテンポの動画に大人も子供も時間を忘れ引きこまれる。ラストでは人間は自然の中でこそ優しくなれることを再発見した。

BOOK

●『インディアン言葉』エドワード・S・カーティス写真 中沢新一訳 紀伊國屋書店刊

19世紀の中頃、白人による西部開拓・侵略で追いやられた、アメリカインディアン言葉と写真を収録。樹々と語り合い、大地に抱かれる崇高にして深遠なインディアンの哲学を知るには最適。

SHOP

●阿部豆腐店

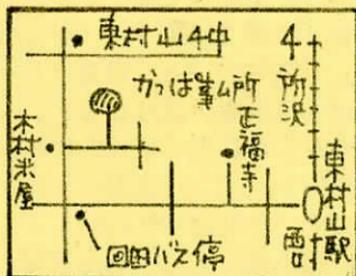
冷奴には、舌ざわりのなめらかな絹ごし、これからの寒い季節、鍋には木綿がおすすめと、朝6時から開けている評判のトーフ屋さん。地釜でじっくり作り上げた豆腐130円はうまい。場所は鷹の道、東大和ショッピングセンター前 0425・63・2984

北川や前川、空堀川等の川沿いを緑化し、街路樹や緑道などで補完すれば、狭山丘陵や八国山、点在する雑木林等の自然を結びあう回廊ができます。野火止水沿いの緑も重要な役割を果たします。また北山公園や弁天池等の公園の自然を再生することも重要です。実現すれば東村山市全体の自然環境

をかかなり向上できます。具体的には川岸の樹林を保全しつつ、水際の草地環境を向上したり、川沿いの余地に植栽する、沿川の民家に緑化協力を願うことも考えられます。植栽種は外国産や園芸種は避け川に合った在来種を選ぶことが重要です。北川に昔あった自然林（ハンノキやヤナギ類、エノキ等）が参考になります。

待望のかつば事務所11月にオープン

95年6月に発足したわが北川かつばの会も、この97年10月時点で会員数が130名を越えに至りました。さらに活動をひろげ皆さんとの交流を深めていくために、この度、かつばの会の事務所兼遊び場所を開設する事になりました。エコロジー関係の資料、書籍も用意し、また、かつばサロン、定例会なども開く予定です。当面は土、日開設です。気軽に遊びにきて下さい。ビールもあるよ！場所：市内野口町3・11・8 三島宅TEL 91・2365



さすらいの三味線師 今井田歌コンサート

かつば工房第1回目の企画で高知在住の三味線師を招き、以下の通り行なわれる。国内外で活躍中
●日時 10月24日(金) 20時30分
●場所 市内ジュエークジョイント
TEL 0423・94・4548
●料金 1500円
●問合せ先 かつば工房TEL 0423・91・2365 三島方

■ ■ BLUES BAR 告 Juke Joint

ブルース・バーJ・Jの10～11月ライブスケジュールです。秋真っ盛りの☆夜長☆を、ライブ♪で遊ぼう。

open / 8:30pm off / 土(ライブ日 open)

おひ日・祝日 ビール ¥500 大皿 ¥600

お刺 ¥500～おカケ ¥600 ～ フード ¥300 ～

●10/9(木) 3連休前夜にJ・Jがお届けする秋のビッグスペシャル!!
ちびコスター(from 町コスター) この日本一のコースターに乗って、最高のスリルを味わってみませんか。またガイト：セカンドハンズ(from 東大和)

●10/25(土) 博多ソメコー見参!

博多メンタイコとはちがうばい!

染維晃一((from 博多/b.v.o)

ビッグボスマンTAD三浦(g)他

●10/31(金) 明日から3連休、今夜はノリノリ。好評につきシカゴビート登場! 佐々木コテツちゃん(harp.v.o)他 乱入MAD渡辺

●11/7(金) ファンキーなJAZZ大爆発! KAZZ遠藤((from エンドウガース/g) Nabeeサトシ((from 沙比ト/dr)他

●11/21(金) 3連休前夜、大阪から凄いやつがやってくる! アズミ(g.v.o)新譜CD「たまひも」キャンペーン中。ゲスト：わたりべふみ

カ-セッション 10/3(金) 11/28(金)

(参加自由。参加費 ¥300 + ドリンク)

*J・J TEL 0423-94-4548/ 西武新宿線

東村山駅西口下車バス通り徒歩3分左



かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全と、その前を流れるかつての水がきの生息地北川の清流復活という、ふたつの大きな夢をもって作られた「北川かっぱの会」も会員数がとうとう130名を数えるにいたりました。

自然、遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加入退会自由）を広く募集いたします。のんびり、楽しく、かつ、まじめに?!がモットーの会です。

気軽にご連絡してみてください。

●会費：年間3,000円。「かっぱ通信」（隔月刊）と、可愛らしいかっぱ会員証をお送りします。

●問合せ・申込先：〒189 東村山市野口町3-11-8 三島方 北川かっぱの会 ☎0423-91-2365

●会費振込先：上記へ現金書留。または郵便振替 00120-6-104476（加入者名 北川かっぱの会）

●会員更新手続きのお願い

皆さんの貴重な会費、カンパが活動のみならず、更新時期を迎えた方には別紙振込用紙を同封いたしましたので、今年もよろしくご協力の程、お願い申し上げます。

編集後記

季節の変わり目には雨が多い。実りの秋を迎えて、素直に自然に感謝したい。

インフォメーション

●第5回狭山・森のアトリエ
内容／リサイクル 環境アートフェスティバル
日時／10月12日（日）10～15時
会場／都立狭山公園太陽広場
主催／狭山森の アトリエ実行委員会
問合せ／合志 ☎0423-47-6158

●柳瀬川流域川づくり市民懇談会
内容／東京都の河川管理の説明会
日時／10月24日（金）18時半～
場所／清瀬市生涯学習センター（アミュ）
主催／柳瀬川流域川づくり市民懇談会
問合せ／神沢 ☎0424-91-2348

●身近な川のフォーラム'97
内容／身近な川の水質調査の結果
日時／11月16日（日）13時～16時
会場／東村山市秋津公民館
主催／新河岸川水系連絡会
問合せ／藤井 ☎048-474-2785

●新入会員の紹介

伊丹千賀子さん（諏訪町）、清水淳さん（多摩湖町）、成島勇記雄さん（廻田町）、秋山奈々恵さん（廻田町）松原きみ子さん（野口町）、平野恵理子さん（港区）、宇井真紀子さん（多摩湖町）、合志陽子さん（萩山町）、金田弘さん（青葉町）、小島智博さん（小平市）、木下久美子さん（廻田町）、大久保草子さん（神奈川県津久井郡）、中村みつをさん（杉並区）松澤政明さん（調布市）、小島美恵子さん（野口町）

●カンパをいただきました。
沢野ひとしさん、大久保草子さん